11月 園だより

令和8年10月30日
江東区立枝川幼稚園

幼稚園
ホームページ



心もモリモリパワーアップ！

園長　邑本　葉子

運動会では、こどもたちが様々な競技や演技を楽しむ姿や、自分が決めた「やるぞ！」という目標に向かい、それぞれに力を発揮する姿をご覧いただきました。たくさんの拍手とこどもたちへの推しメッセージの応援をいただき、本当にありがとうございました。

さて、そんな元気いっぱいの姿を見せてくれたこどもたちですが、普段の遊びの様子は少し違うところがあるようです。先日の園内研究会で『せっかく始めた遊びなのに、ちょっとうまくいかないと「やーめた」ってやめちゃうんです。』『友達とトラブルになると、そのモヤモヤを解決しないまま黙ってその場から離れてしまって…。』と、運動会での姿とは逆の“後ろ向きな姿”が先生たちから出てきたのです。何が原因なのでしょう…。やったことがないから？　途中であきてしまうから？　自信がないから？　自分の思いをうまく言葉にできないから？　など様々な要因があがりました。このまま小学校に進学したら…、年長組に進級したら…と焦る気持ちも出てきました。

そこでこの課題を解決すべく、園内研のテーマ“自然”を通し、**何かこどもたちが夢中になって、最後までやり遂げたという経験ができるものはないだろうか**と考えました。協議の結果出てきた遊びは**【泥団子】**です。泥団子遊びは大変奥が深く、“わくわく”がたくさんつまった遊びの一つでもあります。簡単に「できた！」ということはなく、失敗して失敗して何度も何度も繰り返した先にやっと満足感を味わえる、長い時間と根気を要する遊びです。さあ、枝川幼稚園のこどもたちは、どんな風に【泥団子】遊びに魅力を感じていくのでしょう。あきらめないで、失敗にも向き合って、運動会のような達成感を味わえるのでしょうか。体と同じように、**心もモリモリパワーアップ**してくれることを期待し、私たちもしっかりと後期の育ちを支えてまいります。



もう一つ取り組んでいることは、キエーロ君の“地球防衛隊活動”です。ホームページでも紹介していますが、任務を果たしながらいろいろなことに気付き、興味関心を寄せ、好奇心いっぱいで進めています。後期になり年中組も興味津々、お手伝いにきてくれています。そこで11月から年中組にも、地球防衛隊の活動をお願いしたいと考えています。保護者の皆様には、お宝にご協力いただきながら、幼稚園の活動を通し環境の問題についても一緒に考えていただく機会になれば幸いです。

キエーロ君
地球防衛隊
活動はこちら

４歳児年中ちゅうりっぷ組

- 友達と一緒に遊ぶ中で、自分の思いを言葉や動きで表したり、相手の話を聞くことで相手の思いにも気付いたりできるように援助をしていきます。
- 鬼ごっこやしっぽとりなど簡単なルールのある遊びや、縄跳びなどに挑戦し、体を動かして遊ぶ楽しさや、みんなで遊ぶ楽しさを感じられるようにします。
- 木の実や落ち葉などを拾ったり、遊びに取り入れたりして、秋の自然に親しめるようにします。

５歳児年長ひまわり組

- 友達と共通の目的をもち、自分の思いを伝えたり、友達の思いを受け入れたりしながら、一緒に遊びや生活、活動を進める楽しさを味わえるようにしていきます。
- 様々な活動の中で、自分なりの目標に向かって繰り返し取り組み、最後までやり遂げる充実感をもてるようにしていきます。
- 木の実や落ち葉などの自然の変化に気付き、友達や教師と共有して興味や関心を深めたり、遊びに取り入れて親しんだりできるようにしていきます。